

News Release

令和5年6月23日

独立行政法人都市再生機構発行の「サステナビリティ・ボンド」への投資について

JESCOは、このたび、独立行政法人都市再生機構（以下、「同機構」という）が発行するサステナビリティ・ボンド⁽¹⁾（以下「本債券」という）への投資を実施いたしました。

JESCOは、「基本理念と行動指針」にもとづき、PCB 廃棄物処理事業と中間貯蔵事業や社会貢献活動を通じ、国連の持続可能な開発目標（SDGs）⁽²⁾の達成に貢献するように努めています。

本債券の発行による調達資金は、同機構が行う都市再生事業や賃貸住宅事業のグリーンプロジェクトに充当され、自然環境（自然破壊への対応）や地球温暖化対策（気候変動への対応）といった社会的・環境的課題の解決に資するものです。

今後もサステナビリティ・ボンドなどの ESG⁽³⁾投資を通じた社会貢献活動に取り組んでまいります。

- (1) サステナビリティ・ボンドとは、調達資金の用途が、①環境改善効果があること（グリーン性）および、②社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）の双方を有する債券のこと
- (2) 持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月に国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと
- (3) ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉。「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと

<本債券の概要>

債券名：第186回都市再生債券

発行額：総額50億円

期間：5年（2028年6月20日償還）

以上